

プレスリリース - 2019年8月8日(木)



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

横浜音祭り2019「街に広がる音プロジェクト」に、 東京ゲゲゲイや東儀秀樹等の出演が決定！

～ゲスト出演者発表～

横浜音祭り2019の会期中(2019年9月15日(日)～11月15日(金))の週末を中心に開催する、「街に広がる音プロジェクト」のゲスト出演者を発表します。

7月にグループ初の「ACOUSTIC LIVE」を成功させたばかりのアーティスト集団 東京ゲゲゲイや“雅楽界の貴公子”と呼ばれている 東儀秀樹、英国最古の伝統を誇る英国近衛軍楽隊 グレナディアガーズバンドなどが観覧無料のステージに出演します。

◆主な出演ゲストアーティスト



東京ゲゲゲイ (アーティスト集団)
日程: 9/21 (土)
会場: クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル



英国近衛軍楽隊 グレナディアガーズバンド (吹奏楽)
日程: 10/14 (月・祝)
会場: 元町ショッピングストリート



平田耕治 (バンドネオン奏者)
日程・会場:
9/22 (日) JR桜木町駅前広場
9/28 (土) MARK IS みなとみらい 1F グランドギャラリー



東儀秀樹 (雅楽師)
日程: 9/28 (土)
会場: ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア



澤田勝秋 (津軽三味線奏者)
日程: 10/27 (日)
会場: クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル



神奈川フィルハーモニー管弦楽団 (オーケストラ) × 川村美紀子 (ダンサー)
日程: 9/29 (日)
会場: ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア



©Takahiro Mizushima

◆出演概要

ゲスト名	日程	会場	内容
Mamadou Doumbia & Friends (アフリカ関連アーティスト)	8/25(日)	日本大通り (マグカル開放区会場)	アフリカの楽器演奏によるステージ(第7回アフリカ開発会議横浜開催推進事業)。
英国ロイヤルオペラ	9/8(日)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	9月14日(土)・16日(月・祝)・22日(日)に神奈川県民ホールの本公演に向けてのPRを行うミニステージ。
Out Of Theater	9/16(月・祝)	元町ショッピングストリート	様々なミュージカルシーンを街中で展開するエンタテインメントショー。
横浜市消防音楽隊、 消防音楽隊WS参加校	9/20(金)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	市内で活躍する、横浜市消防音楽隊と横浜音祭り2019の次世代育成事業である、「横浜市消防音楽隊による中学校吹奏楽部ワークショップ&演奏会」の参加校が、成果発表として演奏会を実施。 ※ららぽーと横浜、はまテラスでは、横浜市消防音楽隊は演奏しません。 ※消防音楽隊WS参加校の詳細は、横浜音祭り公式ウェブサイトをご覧ください。
	9/23(月・祝)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル・横浜港 大さん橋国際客船ターミナル・ららぽーと横浜	
	9/29(日)	横浜駅東口はまテラス (そごう横浜店2F)	
	10/20(日)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	
東京ゲゲゲイ	9/21(土)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	東京ゲゲゲイと生バンドによるスペシャルアコースティックライブ。
アマネトリル	9/21(土)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	懐かしさと都会的な雰囲気をご共存させたポップな楽曲をお届け。
	10/20(日)	グランモール公園 円形広場	
平田耕治	9/22(日)	JR桜木町駅前広場	バンドネオンの哀愁漂う音色で、極上のアルゼンチン・タンゴステージをお届け。
	9/28(土)	MARK IS みなとみらい 1F グランドギャラリー	
東儀秀樹	9/28(土)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	雅楽の楽器・筆筆の雄大な響きを体感できるステージ。横浜音祭り2019ディレクターの新井鷗子とのプレトークも実施。
神奈川フィルハーモニー管 弦楽団×川村美紀子	9/29(日)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	フルオーケストラとコンテンポラリーダンスのコラボに注目。
フェリス女学院大学 音楽学部	10/12(土)	たまプラーザ テラス ゲートプラザ1F フェスティバルコート	出演：フェリス・トランペット・トリオ、井出朋子&フェリス・フルート・アンサンブル
	10/26(土)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	出演：Chrumi、フェリス・弦楽アンサンブル
	11/2(土)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	出演：フェリス・フラウエンコーア
ミズノマリ from paris match	10/12(土)	たまプラーザ テラス ゲートプラザ1F フェスティバルコート	ジャズトリオをバックに、salon de mariライブをお届け。
英国近衛軍楽隊 グレナディアガーズバンド	10/14(月・祝)	元町ショッピングストリート	総勢40人の英国最古の伝統を誇る近衛軍楽隊による勇壮なパレード。
澤田勝秋	10/27(日)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	津軽三味線界の巨匠による民謡ステージ。民謡界の歌姫 福士あきみとのコラボ。

◆出演者プロフィール

Mamadou dombia & Friends(アフリカ関連アーティスト)



2000年5月、初のマキシシングル「BIRDS」をリリース。TV番組「ここがへんだよ日本人」のエンディングテーマ曲となる。
2008年5月、TICAD4オープニングパーティーでコラの単独演奏を披露する。
現在、アフリカカルチャークラブの代表としてコラ、ンゴニ、アフリカン・ギターなどアフリカ音楽や文化紹介のため国際交流イベントや学校コンサートなど日本各地で公演活動をしている。

英国ロイヤルオペラ



現代を代表する名指揮者、アントニオ・パッパーノのもと、『ファウスト』、『オテロ』という珠玉の2作品を携えて来日。9月14日(土)・16日(月・祝)・22日(日)に神奈川県民ホールにて本公演を実施。

Out Of Theater「STREET THE MUSICAL」



ミュージカルプロジェクト「Out Of Theater」は、ミュージカルを劇場の中だけでなく、あらゆる公共空間、都市空間のなかで実現することで、日本にミュージカル文化を広げたい、根づかせたいといった想いのもと活動。劇場と化した街なかを練り歩きながら、数々の名作ミュージカルシーンを楽しむことができる、「STREET THE MUSICAL」を開催している。

横浜市消防音楽隊



横浜市消防音楽隊は、横浜開港100周年・市政70周年を記念して創設され、昨年60周年を迎えた。また、「演奏もできる女性ドリルチーム」として誕生したポートエンジェルス119(いちいちきゅう)は、横浜市民をはじめ、広く親しまれている。

東京ゲゲゲイ



リーダーのMIKEYがBOW、MARIE、MIKU、YUYUの四人と活動するアーティスト集団。2013年、ダンスコンテストへの出場を機に結成。歴代最高得点で優勝。
2017年に発表したMV「ゲゲゲイの鬼太郎」はYouTubeにて2500万回再生を突破。3rd Album「黒猫ホテル」を掲げ行われた全国ツアーは、大好評により急遽追加公演も行われるなど、ダンスにとどまらない彼らの「キテレツメンタルワールド」の表現は止まらない。

アマネトリル



シンガーソングライターとしての活動の他に、ラジオDJや楽曲提供などマルチな活動をしてきたMasahiroと、米国ポストンのパークリー音楽大学ギター科で学士号を取得し、その後NYで活動していたYujinの2人がタッグを組み、2018年「アマネトリル」を結成。70's~80'sを彷彿とさせる風通しの良いサウンドと洗練されたアレンジ。心地よいボーカルが響き、都会的でありながらもどこか懐かしいPOPな楽曲が魅力のツーメンユニット。

平田耕治



横浜市出身。洗足学園音楽大学卒業。フェノスアイレス市立オーケスタ・エスクエラ・テ・タンゴ卒業。
13歳でバンドネオンを始める。16歳で単身フェノスアイレスに渡り、故カルロス・ラサリ氏宅に住込みで師事。翌年からネストル・マルコーニ氏、他にも併せて師事。
2005年、秋山和慶氏、2017年原田幸一郎氏の指揮により洗足学園前田2017年から洗足学園音楽大学、ワールドミュージックコース科バンドネオン講師。

東儀秀樹



雅楽師。1959年東京に生まれる。
東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた家系である。
高校卒業後、宮内庁楽部に入る。宮内庁楽部在籍中は箏篋(ひちりき)を主に、琵琶、太鼓類、歌、舞、テオを担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。その一方で、ピアノやシンセサイザーとともに雅楽の持ち味を生かした独自の曲の創作にも情熱を傾ける。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 × 川村美紀子



1970年に発足。神奈川県音楽文化創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に幅広い活動を続けている。子どものためのコンサートを各地で開催し好評を得ている。
1990年生まれ。「どこからの惑星から落下してきたようなダンス界のアンファン・テリブル」(Dance New Air 2014/石井達朗氏)とも紹介されるその活動は、劇場にとどまらず、屋外イベントでのパフォーマンス、映像・音楽制作、レース編みなど多彩に展開。

フェリス女学院大学 音楽学部



2020年に創立150周年を迎える日本初の近代女子教育機関であるフェリス女学院は初期から英語と共に音楽教育を重視。今回は、大学音楽学部・大学院音楽研究科の学生・教員・副手・卒業生による器楽アンサンブル、女声アンサンブル、テクノクリエイターが出演する。

ミズノマリ from paris match



2000年4月ビクターより杉山洋介とのユニット、paris match(パリスマッチ)のヴォーカルとしてデビュー。
jazzピアニストの堀秀彰率いるトリオと共に、paris matchの楽曲のセルフジャズカバーやスタンダードなジャズナンバーなどをお届けする。

英国近衛軍楽隊 グレナディアガーズバンド



グレナディアガーズバンドは、1685年、英国国王チャールズ2世が近衛歩兵第一連隊に任命したことが始まりとされている。5つある近衛軍楽隊のうち、グレナディアガーズバンドは、325年間で15人の君主に仕え、王室の戴冠式、結婚式、葬儀などすべての主要な王室行事に携わってきた。

澤田勝秋



昭和19年、青森県弘前市生まれ。
15歳より津軽三味線で舞台上に立ち、今日までその演奏を収録したレコード、CDは数え切れない津軽民謡の本筋である「唄つけ」(唄に対して即興で応えていく、津軽三味線本来の高度な技術)のできる数少ない演奏家として高い評価を受けている。
現在、現役最年長かつ津軽出身最後の津軽三味線奏者として精力的に活動。

■ イベントに関するお問い合わせ先

街に広がる音プロジェクト事務局
(認定NPO法人アークシップ)
TEL:045-323-9351
MAIL:machihiro@arcship.jp

【横浜音祭り2019 開催概要】

会期：2019年9月15日(日)から11月15日(金)まで 会場：横浜市内全域
ジャンル：クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽など、オールジャンル
主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会 <https://yokooto.jp/>



プレスリリースお問い合わせ先：横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局(担当：相馬・久保)
〒231-0015 横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル6階(横浜市民文化観光局内)
TEL:045-663-1365(平日8:45~17:15) FAX:045-663-1928 E-MAIL:info@yokooto.jp